

第 69 回

日本唾液腺学会学術集会

プ ロ グ ラ ム

日時 : 2025 年 12 月 13 日 (土) 午前 9 時開会
会場 : 国際ファッションセンタービル
東京都墨田区横網一丁目 6 番 1 号
10 階 Room101~103、Room100
会場案内図 10 頁

◎ 演者の方々へ

講演時間は、シンポジウム発表 15 分+討論 5 分 (合計 20 分)、一般演題 (基礎)、一般演題 (臨床)、症例検討発表 12 分+討論 3 分 (合計 15 分) となっております。時間厳守でのご発表をよろしくお願いいたします。

なお、発表形式はパソコン (Windows PowerPoint) での発表に限らせていただきます。演壇の PC に USB メモリーを直接入れて頂き、ご発表ください。Room101-103 後方で同一機種の PC で事前の動作確認が可能です。

◎ 参加者の方々へ

学会ホームページよりオンライン参加登録をお願いいたします。

(参加費: 一般 8,000 円、学生 3,000 円、非会員 10,000 円)

受付で領収書をご提示の上、名札をお受け取りください。

会 長 : 大上研二

(東海大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科 教授)

副会長 : 湊 宏

(石川県立中央病院 病理診断科)

主催 日本唾液腺学会

<第 69 回日本唾液腺学会学術集会タイムスケジュール>

	Room 101-103	Room 100
9:00	開会の辞	
9:10	一般演題 基礎1	症例検討
9:55	一般演題 基礎2	一般演題 臨床1
10:40	一般演題 基礎3	一般演題 臨床2
11:10	休憩	
11:15	特別講演	
12:15	ランチョンセミナー	
13:05	休憩	
13:10	シンポジウム	
14:30	総会、授賞式	
15:00	受賞演題	
15:30	休憩	
15:35	一般演題 臨床3	一般演題 基礎4
16:20	一般演題 臨床4	
17:05	閉会の辞	

Room101~103

開 会 (9:00~9:10)

開会の辞

第 69 回日本唾液腺学会学術集会会長 大 上 研 二

—午前の部—

一般演題 (基礎 1) (9:10~9:55)

座 長 天 野 カ オ リ

基 1. 飼料硬度の違いによる 2 型糖尿病マウスの顎下腺の組織学的検討

松尾恭子

(四国大学看護学部老年看護学領域)

基 2. 顎下腺・舌下腺摘出後のラット耳下腺における筋上皮細胞の形態変化

小野澤豪^{1,2)}、長坂新¹⁾、藤井みゆき¹⁾、坂東康彦¹⁾、山本信治^{1,2)}、天野修¹⁾⁽¹⁾ 明海大学歯学部組織学分野、⁽²⁾ 明海大学歯学部口腔顎顔面外科学分野)

基 3. EGFR 陽性顎下腺癌細胞に対するナノボディを用いた近赤外光免疫療法

山口晴香¹⁾、白井愛^{1,2)}、小椋一朗²⁾、森田貴雄¹⁾⁽¹⁾ 日本歯科大学新潟生命歯学部生化学講座、⁽²⁾ 日本歯科大学新潟生命歯学部歯科放射線学講座)

一般演題 (基礎 2) (9:55~10:40)

座 長 今 井 あ か ね

基 4. 放射線による唾液腺損傷後の神経相互作用を介した組織再構築と再生シグナルの同定

中川拓也^{1,2,3)}、金田篤志²⁾、花澤豊行¹⁾、Joseph A. Califano³⁾⁽¹⁾ 千葉大学大学院医学研究院耳鼻咽喉科・頭頸部腫瘍学、⁽²⁾ 千葉大学健康疾患オミクスセンター、⁽³⁾ カリフォルニア大学サンディエゴ校ムーアズがんセンター)基 5. 耳下腺腺房細胞初代培養における TGF β スーパーファミリーの発現

吉垣純子、植木克昌、横山愛、加藤治

(日本大学松戸歯学部生理学講座)

基 6. ノルアドレナリン・セロトニントランスポーター阻害薬による口腔乾燥に顎下腺セロトニン受容体が関与する可能性

細井貞則¹⁾、白勢康介¹⁾、豊田達也¹⁾、伊藤健二¹⁾、鈴木武志¹⁾、吉川正信²⁾、川口充³⁾⁽¹⁾ 東海大学医学部麻醉科学、⁽²⁾ 東海大学医学部臨床薬理学、⁽³⁾ 東京歯科大学)

一般演題（基礎3）（10：40～11：10）

座長 森田 貴雄

基7. 新規口腔乾燥症治療薬と唾液検査法の開発—臨床応用を目差して—

谷村明彦、根津顕弘、郷賢治

（北海道医療大学歯学部口腔生物学系薬理学分野）

基8. 生理的な唾液分泌を増加させる新規ドライマウス治療法の開発

根津顕弘、谷村明彦

（北海道医療大学歯学部口腔生物学系薬理学分野）

< 休憩 11：10～11：15 >

特別講演（11：15～12：15）

座長 湊 宏

IgG4 関連疾患新展開

高野賢一

（札幌医科大学 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座）

企業共催ランチョンセミナー（12：15～13：05）

座長 本間 義崇

未来の口腔ケアが変わる！除菌消臭成分 MA-T[®]との出会いとその可能性

～オリンピック・内閣総理大臣賞から万博・医療・介護・動物医療へと広がる力～

阪井丘芳

（大阪大学大学院歯学研究科 顎口腔機能治療学講座 教授）

< 休憩 13：05～13：10 >

—午後の部—

シンポジウム（13：10～14：30）

座長 長尾 俊孝
多田 雄一郎

唾液腺導管癌・基礎研究と臨床の融合 ～本邦発多施設共同研究の軌跡と挑戦～

1. 唾液腺導管癌の臨床病理学的予後因子：多施設共同研究による解析

内海由貴¹⁾、多田雄一郎²⁾、長尾俊孝¹⁾、唾液腺導管癌多施設共同研究会（¹⁾ 東京医科大学
人体病理学分野、²⁾ がん・感染症センター都立駒込病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科）

2. HER2 標的治療と腫瘍—神経クロストーク

高橋秀聡¹⁾、本間義崇¹⁾、多田雄一郎²⁾、長尾俊孝³⁾、唾液腺導管癌多施設共同研究会

(¹) 国立がん研究センター中央病院頭頸部・食道内科、(²) がん・感染症センター都立駒込病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科、(³) 東京医科大学人体病理学分野)

3. AR 標的治療の最適化を目指したSDC多施設共同研究会からのエビデンス～殺細胞性抗癌剤、免疫チェックポイント阻害剤、新規治療標的についても～

岩城翔¹、川北大介¹、多田雄一郎²、唾液腺導管癌多施設共同研究会 (¹) 名古屋市立大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科、(²) がん・感染症センター都立駒込病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

4. 唾液腺導管癌治療の将来展望

加納里志、唾液腺導管癌多施設共同研究会 (北海道大学大学院医学研究院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科学教室)

総会及び授賞式 (14:30～15:00)

一般演題 (奨励賞受賞演題) (15:00～15:30)

座長 吉垣純子
山村幸江

基 9. 高齢マウス顎下腺に対する歯髄幹細胞由来培養上清の抗老化効果に関する検討

大野実来¹、高橋悠¹、田中彰²

(¹) 日本歯科大学新潟生命研究科顎口腔全身関連治療学、(²) 日本歯科大学新潟生命歯学部口腔外科学講座)

臨 6. 基底細胞腺腫・腺癌における *FBXW11* 遺伝子変異

石津裕梨¹、中黒匡人¹、八木春奈²、内海由貴³、浦野誠⁴、長尾俊孝³

(¹) 名古屋大学大学院病態構造解析学、(²) 愛知県がんセンター遺伝子病理診断部、(³) 東京医科大学人体病理学分野、(⁴) 藤田医科大学ばんだね病院病理診断科)

<休憩 15:30～15:35>

一般演題 (臨床 3) (15:35～16:20)

座長 中黒匡人

臨 7. 当施設における唾液腺細胞診ミラノシステム AUS/SUMP カテゴリーの診断妥当性の検討

浦野誠¹、磯村まどか²

(¹) 藤田医科大学ばんだね病院病理診断科、(²) 藤田医科大学医学部病理診断学講座)

臨 8. 唾液腺細胞診ミラノシステムで SUMP と判定された好酸性細胞腫瘍の解析

樋口佳代子¹、平田幸也²、瑞慶覧陽子³、玉城真太³、中江正和⁴

(¹) 沖縄協同病院病理診断科、(²) 神戸大学医学部附属病院病理部、(³) 琉球大学病院病理部、(⁴) 浦添総合病院病理診断科)

臨 9. 唾液腺細胞診におけるミラノシステム分類と外科切除率の関連

河原明彦、安倍秀幸、高瀬頼妃呼、牧野諒央、熊谷天斗、齊藤姫卯、山田萌絵、篠田由佳子、古田拓也、草野弘宣

(久留米大学病院病理診断科・病理部)

一般演題 (臨床 4)

(16:20~17:05)

座 長 鈴 木 貴 博

臨 10. オンコサイト様細胞を主体とする悪性唾液腺腫瘍の FNA 鑑別限界と問題点：組織診との乖離 5 例の検討—粘表皮癌を主体に—

野田百合¹⁾、阪上智史²⁾、鈴木健介²⁾、八木正夫²⁾、薦幸治¹⁾

(¹⁾ 関西医科大学病理学講座、²⁾ 関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座)

臨 11. 耳下腺癌における耳下腺リンパ節転移の臨床的意義

森昂生、中川拓也、池田浩輔、新井智之、米倉修二、花澤豊行

(千葉大学医学部附属病院耳鼻咽喉・頭頸部外科)

臨 12. 唾液腺内視鏡と高解像度硬性内視鏡を用いた顎下腺移行部唾石摘出術

鈴木貴博、館田豊、太田伸男

(東北医科薬科大学耳鼻咽喉科学)

閉会の辞

第 69 回日本唾液腺学会学術集会副会長 湊 宏

Room100

—午前の部—

症例検討

(9:10~9:55)

座 長 大 上 研 二
浦 野 誠

症 1. 両側耳下腺に発生した巨大な木村氏病の手術経験

岸巧、加藤久幸、鷺見壮二郎、楯谷一郎

(藤田医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科講座)

症 2. 再発性多形腺腫由来筋上皮癌の多発骨転移に対し RANKL 阻害薬が長期奏効した 1 例

鈴木健介¹⁾、野田百合²⁾、阪上智史¹⁾、八木正夫¹⁾

(¹⁾ 関西医科大学耳鼻咽喉科・頭頸部外科学講座、²⁾ 同病理学講座)

症 3. 唾液腺導管内乳頭種の画像および構造に関する検討

天笠光雄¹⁾、角田宗弘¹⁾、関原啓智¹⁾、川島実穂²⁾、有井絹恵³⁾、渡部隆夫¹⁾

(¹⁾ 日高病院歯科口腔外科、²⁾ 日高病院放射線診断科、³⁾ 日高病院病理診断科)

一般演題（臨床 1）（9：55～10：40）座長 美島健二

臨 1. 新規治療開発を目指した唾液腺癌における葉酸受容体 α 発現の臨床病理学的検討

川北大介¹⁾、岩城翔^{1,2)}、中野さつき²⁾、澤部倫¹⁾、多田雄一郎³⁾、内海由貴⁴⁾、的場拓磨¹⁾、蓑原潔¹⁾、柘植博之¹⁾、塚本康二¹⁾、村瀬貴幸²⁾、本間義崇⁵⁾、高橋秀聡⁵⁾、岩崎真一¹⁾、長尾俊孝⁴⁾

(¹⁾ 名古屋市立大学 耳鼻咽喉・頭頸部外科学、²⁾ 名古屋市立大学臨床病態病理学、³⁾ 都立駒込病院耳鼻咽喉科・頭頸部外科、⁴⁾ 東京医科大学人体病理学分野、⁵⁾ 国立がんセンター中央病院頭頸部・食道内科)

臨 2. 唾液腺導管癌の *PLAG1* および *HMGA2* 遺伝子再構成と臨床病理学的意義

宮部悟¹⁾、浦野誠²⁾、草深公秀³⁾

(¹⁾ 愛知学院大学歯学部口腔顎顔面外科学講座、²⁾ 藤田医科大学ばんだね病院病理診断科、³⁾ 亀田総合病院臨床病理科)

臨 3. 日本人における腺様嚢胞癌に対するレンパチニブ治療の有効性・安全性および効果予測因子の検討

加藤光彦¹⁾、森泰昌²⁾、中本実沙³⁾、高橋秀聡³⁾、本間義崇³⁾

(¹⁾ 国立がん研究センター中央病院頭頸部外科、²⁾ 国立がん研究センター中央病院病理診断科、³⁾ 国立がん研究センター中央病院頭頸部・食道内科)

一般演題（臨床 2）（10：40～11：10）座長 花澤豊行

臨 4. ラロトレクチニブが奏効した NTRK 融合遺伝子陽性唾液腺分泌癌の 2 例

松永拓也^{1,2)}、菅谷明德³⁾、福蘭準¹⁾、西村文吾¹⁾

(¹⁾ 茨城県立中央病院耳鼻咽喉科、²⁾ 水戸医療センター耳鼻咽喉科、³⁾ 茨城県立中央病院腫瘍内科)

臨 5. 耳下腺腫瘍に対する手術療法の検討

渡邊嶺、大上研二

(東海大学医学部耳鼻咽喉科・頭頸部外科)

—午後の部—

一般演題（基礎 4）（15：35～16：20）座長 谷村明彦

基 10. 唾液腺特異的 *EWSRI::ATF1* トランスジェニックマウスを用いた唾液腺腫瘍形成モデルの構築

平井友梨¹⁾、内海由貴²⁾、佐野大佑¹⁾、桑原達¹⁾、相澤圭洋¹⁾、蓮見壽史³⁾、副島裕太郎⁴⁾、河越龍方⁵⁾、水木信久⁶⁾、藤井誠志⁷⁾、長尾俊孝²⁾、折館伸彦¹⁾

(¹⁾ 横浜市立大学耳鼻咽喉科頭頸部外科学、²⁾ 東京医科大学人体病理学分野、³⁾ 横浜市立大学泌尿器科学、⁴⁾ 横浜市立大学幹細胞免疫制御内科学、⁵⁾ 獨協医科大学眼科学、⁶⁾ 横浜市立大学視覚器病態学、⁷⁾ 横浜市立大学分子病理学)

基 11. 良性耳下腺腫瘍におけるバゾヒビン -1 とバゾヒビン -2 の発現

舘田豊、鈴木貴博、佐藤輝幸、太田伸男

(東北医科薬科大学 耳鼻咽喉科学講座)

基 12. シェーグレン症候群モデルマウスにおけるピロカルピン前投与による唾液分泌・唾液腺の変化

板垣壮侑、山口晴香、森田貴雄

(日本歯科大学大学院新潟生命歯学研究科唾液唾液腺機能学)

会場案内

・都営地下鉄大江戸線「両国」駅下車（A1 番出口より徒歩 0 分）

国際ファッションセンタービル（KFC ビル）10 階

